

CGFA 2020 フジパンカップ第 44 回中国 U-12 サッカー大会
大会要項

1. 趣旨 子どもたちが、サッカー競技を通して身体を鍛え、フェアプレーの精神を培い、正しく力強く生きることを願って開催する。
2. 主催 一般社団法人 中国サッカー協会
3. 主管 一般社団法人 中国サッカー協会第 4 種委員会
一般社団法人 山口県サッカー協会
一般社団法人 山口県サッカー協会第 4 種委員会
4. 協賛 フジパングループ
5. 後援 山口県・山口市・山口市教育委員会・日刊スポーツ・広島ホームテレビ
6. 協力 瀬戸内海放送・山口朝日放送・山陰放送
7. 期日 令和2年(2020年)12月5日(土)～12月6日(日)
12月5日(土)10:30～ 監督会議 (山口きらら博記念公園 多目的ドーム)
※開会式は行わない。
※選手は、受付を済ませ試合時間までに各会場に集合する。
11:30～ Kick off (山口きらら博記念公園 サッカー・ラグビー場、スポーツ広場)
16:00 第4試合終了 (山口きらら博記念公園 サッカー・ラグビー場、スポーツ広場)
12月6日(日)9:00～ Kick off (山口きらら博記念公園 サッカー・ラグビー場、スポーツ広場)
12:00 決勝戦 (山口きらら博記念公園 サッカー・ラグビー場)
13:15～ 閉会式 (山口きらら博記念公園 サッカー・ラグビー場)
8. 会場 12月5日(土)～12月6日(日)
「山口きらら博公園」サッカー・ラグビー場、スポーツ広場
山口県山口市阿知須 509 番 50
TEL(0836)65-6903/FAX(0836)65-6902
9. 参加資格
 - (1) 「参加チーム」は、大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること(準加盟チームを含む)。
 - (2) 上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。
 - (3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
 - (4) 各県大会(地区大会を含む)から中国大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
 - (5) 参加チームは、各県協会の推薦を受けたチームであること。当該チームの県大会への登録選手数が16名に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手から補充することができる。
 - (6) 「参加選手」は、(公財)日本サッカー協会の発行した「加盟チーム」の選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。(選手証は、カラー印刷された登録一覧表にかえることができる。)登録申請中の者は、登録申請に関する書類の写しを持参し、選手資格を受けること。

- (7) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内 1 名以上が本協会公認コーチ資格(D 級コーチ以上)を有するもので、原則大会期間中帯同すること。
- (8) 「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (9) 「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。

10. 参加チーム及び構成

- (1) 中国 5 県より 16 チーム。開催県山口県は 4 チーム、他の県は 3 チーム。
- (2) 「参加チーム」の構成は、選手 16 名以内、引率指導者 2 名以上 3 名以下とする。

11. 大会形式

- (1) 16 チームを同県が同グループにならないように 4 つのグループに分け、グループ毎に総当たりのグループリーグ戦を行う。
- (2) グループリーグにおける順位決定方法は、勝利 3 点、引分 1 点、敗戦 0 点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - ① リーグ戦全試合の得失点差(総得点－総失点)
 - ② リーグ戦全試合の総得点
 - ③ 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
 - ④ ①～③の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。
- (3) 新型コロナウイルスの影響により試合中止の場合、予選リーグでは当該チームに関する全ての勝敗を無効とする。決勝トーナメント準決勝戦ではもう一方のチームが決勝戦へ進出する。
- (4) グループリーグにおける順位決定後、各グループ上位 1 チーム合計 4 チームによる決勝トーナメント戦を行う。下位の 3 チームはそれぞれフレンドリーマッチを行う。フレンドリーマッチは同県チームの対戦にならないよう調整する。(2 日目各 2 試合)
- (5) 決勝トーナメント戦において、時間内に勝敗が決しない場合は PK 方式により勝敗を決する。延長戦は、決勝戦のみとし、時間は 10 分間とする。(再延長は行わない)

12. 競技規則 (公財)日本サッカー協会「8 人制サッカー競技規則」による。

13. 競技のフィールド

- (1) フィールドの表面は、天然芝・人工芝とする。
- (2) フィールドの長さ(タッチライン)は 68m 以下、幅(ゴールライン)は 50m 以下とする。
- (3) ゴールポストの間隔は 5m、クロスバーのグラウンドからの高さは 2.15m とする。
 - ・ペナルティーエリア 12m
 - ・ペナルティーマーク 8m
 - ・ペナルティーアークの半径 7m
 - ・ゴールエリア 4m
 - ・センターサークルの半径 7m
 - ・交代ゾーン 自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに 6m の交代ゾーンを設ける。(ハーフウェーラインを挟んで 3m ずつ)

14. 試合球 ミカサ製(少年用 4 号球)を使用する。

15. 競技者の数および交代

- (1) 1 チーム 8 人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。

- (2) 登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- (3) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- (4) 本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。得点を0対3として敗戦したものとみなす。ただし、新型コロナウイルスの影響により8名に満たない場合、7～6名の場合は当該チームの意向を確認の上で実施可否を判断する。6名に満たない場合は当該試合を中止する。一方のチームが8名に満たない場合両チーム同数とする。
- (5) 試合は常に8人対8人で行うこととする。怪我等でピッチ外に出る場合は、必ず補充してから試合を始める。試合中に怪我等により交代要員がいなくなり8人に満たなくなった場合は、そのまま続行する。
- (6) 交代の手続き
- 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。
- 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
- (注)ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。交代について、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
- ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

16. 競技者の用具

(1) 競技者の用具・ユニフォーム

- ① 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ② 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ③ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ④ 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑤ 前項の場合、審判員は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑥ ユニフォームのデザイン、ロゴが異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- ⑦ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑧ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑨ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑩ Jクラブアカデミーのチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号⑮に準じる。
- ⑪ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しや

すいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK 用共)。本協会に登録されたものを原則とする。

- ⑫ シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- ⑬ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ⑭ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ⑮ ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会 第4種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならず、2020年11月16日(月)までに本協会に承認された場合にのみ認められる。

※本協会ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

17. テクニカルエリア

- (1) テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者2名以上3名以下とする。
- (2) その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

18. 審判員

グループリーグおよびフレンドリーマッチについては1人の主審と補助審判が指名される。決勝トーナメントについては1人の主審と2人の副審と第4の審判員が指名される。

19. 試合時間

- (1) 1日目の予選リーグは、前・後半とも15分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。2日目は決勝トーナメント、フレンドリーマッチ、すべて前・後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバルは10分とする。
- (2) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合はグループリーグ、フレンドリーマッチにおいては引き分けとする。決勝トーナメント戦において時間内に勝敗が決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。決勝戦は、前・後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。

(3) 試合の勝者を決定する方法

- ① PK方式において両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで交互に順序を変えることなくキックは続けられる。
- ②ペナルティーマークからのキックの進行中に、ゴールキーパーが負傷してゴールキーパーとしてのプレーが続けられなくなったとき、氏名を届けられている交代要員と交代することができる。
- ③上記の例外を除いて、延長戦のある場合はそれを含めて、試合終了時にフィールドにいた競技者にのみペナルティーマークからのキックを行う資格が与えられる。
- ④資格のある競技者は、ペナルティーマークからのキックの進行中に、いつでもゴールキーパーと入れ替わることができる。その時のユニフォームはそのままよい。
- ⑤試合が終了し、ペナルティーマークからのキックを行う前に、一方のチームの競技者が相手チームより多

い場合、競技者のより多いチームは相手競技者数と等しくなるように競技者数を減らさなければならない。チームの主将は、除外するそれぞれの競技者の氏名と、背番号を主審に通知しなければならない。これによって、除外された競技者は、PK 戦においてペナルティーマークからのキックに参加することはできない。

20. 警告・退場

- (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとする間は、試合を停止する。
- (2) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (3) 本大会の異なる試合において警告を 2 回受けた競技者は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は、(一社)中国サッカー協会第 4 種委員長が務める。委員については、委員長が決定する。

21. 参加申込

- (1) 参加申込できる最大人数は、選手 16 名、引率指導者 3 名とする。
- (2) 参加チームは、別紙登録用紙に必要事項を記入の上、所属県協会第 4 種委員長を通じて 11 月 23 日(月)必着で処理を行うこと。

《登録先》〒730-8552 広島県広島市中区白島北町 19-2
広島ホームテレビ事業部内
「フジパンカップ 中国サッカー大会」係
TEL:082-221-7116 FAX:082-221-4904

- (3) 登録後の選手変更は原則として認めない。傷病傷害を理由とする参加選手の変更は認めることとし、大会当日の監督会議までに、(一社)中国サッカー協会第 4 種委員長まで、医師が発行する診断書を添えて申請すること。

22. 参加料 10,000 円を徴収する。(監督会議前に納入)

23. 組合せ 参加申込終了後、事務局において決定する。

24. 表彰

- (1) 優勝、準優勝、3 位(2 チーム)のチームを表彰する。
- (2) その他、(一社)中国サッカー協会第 4 種委員会が別途定める規程に基づき、表彰を行うことができる。

25. 大会の中止について

以下の場合、大会前、大会中にかかわらず中止になる可能性がある。

- (1) 政府から、全国または山口県に緊急事態宣言が発出された場合
- (2) 山口県知事から、イベント(大会)自粛要請、その他大会中止に関わる要請がでた場合
- (3) 選手等のウイルス感染等による活動制限が発生した場合 等

※すべての最終判断は、山口県サッカー協会・保健所・山口県、関係各所と相談の上、安全第一を基本に大会本部が決定する。

26. その他

- (1) 本大会の実施に関して、本大会要項に定めのない事項については、(一社)中国サッカー協会第4種委員会が最終的に決定するものとする。
- (2) 協賛社から参加チームへの提供物品については、主催者の指示に従うこと。
- (3) 帯同審判(有資格者)を必ず登録すること。
- (4) 開会式は行わない。選手は、試合時間に合わせて試合会場に集合すること
閉会式には、優勝、準優勝、3位、4位の4チームが参加すること
- (5) 選手は必ず「選手カード」を持参し、選手資格確認を受けること。
- (6) 指導者はライセンス認定証(各チーム1名以上)を持参し、承認を受けること。
- (7) 前年度優勝広島県第1代表は優勝カップおよびフジパン CUP と、前年度準優勝山口県第1代表は、準優勝楯を預かり持参し、受付時に返還すること。ただし、該当チームが参加の場合はそのチームが行うこと。
- (8) チームの責任において傷害保険に加入すること。
- (9) 移動は各チームで対応すること。
- (10) チーム控え場所については大会運営側で設置する。敷物については、各チームで対応すること。
- (11) チーム応援幕の掲出については、各会場の掲出ルールに従うこと。
- (12) 弁当については大会事務局で対応するので、登録の際に別紙にて申し込むこと。

【問い合わせ先】

第1問い合わせ先

一般社団法人 山口県サッカー協会第4種副委員長 岡野 富司雄

携帯:090-7979-4467

第2問い合わせ先

一般社団法人 中国サッカー協会第4種委員長 堀江 博生

携帯:090-2802-3554